

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年3月27日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3		記録用紙は共通の物を使用しています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		担当を分けて実施しています。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		支援員だけでなく、上司や管理者に相談して進めています。	通所時に支援を担当している職員ともミーティングで情報の共有を実施します。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		今年度初めて実施なので、今回の評価表の内容を参考に業務改善に努めます。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		打ち合わせや振り返りで意見を出し合っています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3		第三者の外部評価は行っていないが、第三者委員を選定し必要に応じて評価頂く体制は整っています。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		社内研修の開催や、会社からの情報発信が定期的に実施されています。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		面談を行い、保護者、本人の希望を伺った上で、課題等職員内で検討して作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		面談前と面談後に、現場の職員と児発管がミーティングを開いて、情報を共有して意見を出して検討しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		事前に訪問先で担任、コーディネーターの方から現状や意向を聞いています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		個別支援計画を支援記録に記載して、計画に沿った支援をしています。	支援を進めていくうちに、別の優先すべき課題が見つかった場合は、相談の後に変更をすることも検討します。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		行動観察シートに記載している。アセスメントツールが標準化はされていないので、今後統一していきます。	どの支援員が訪問しても継続した支援ができる仕組みを作ります。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		具体的な支援内容が設定されています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		計画に沿った支援が行われています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		支援員と児童発達支援管理責任者で内容について打ち合わせをしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		支援記録を共有して、先生にどう伝えるかなどを相談している。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		学校の先生方の支援について否定をするのではなく、改善の提案をするようにしています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		毎回、支援記録を記録して先生、保護者、職員間で共有しています。	狙い、要点をまとめた記録を取ります。

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		6か月以内にモニタリングを実施、見直しをしています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		基本的には、管理者やお子さんの支援を主に担当してる職員が資料作成をしたり、会議に参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		障害福祉等の機関とは、講習会や連絡会への参加で情報交換などを行っている。学校とはお迎え時に相談をしたり、学習記録をお渡しして支援の内容などを共有しています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		同事業所内の児童発達支援事業所とは支援の内容、記録などの情報を共有して、実際に支援現場を見に行くこともあります。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		社内では日常的に専門的な知見のある上司から助言を受けている。また外部の研修にも参加できる機会はあります。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3		管理者及び児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		連絡アプリや対面、必要な時には電話をして、報告や相談をしています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		必要に応じて行っています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		契約時に実施しています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		訪問員と管理者が支援実施前に訪問先のご担当（校長、教頭、担任、コーディネーターなど）へ説明をしています。	初めての訪問支援実施で、学校側が心配されることがあった。今回の評価やご意見をもとに、改善します。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		モニタリング時に保護者から本人、保護者の意向を聞いています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		原則、児童発達支援管理責任者が説明し、同意を頂いています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		個別の相談に対応している。家庭内での行動について具体的な方法を提案しています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3		保護者会は実施できていないが、保護者が参加できる講習会やイベントを開催しています。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		速やかに会社と相談して対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3		月に一回ニュースレターを発行しています。ブログで活動内容や情報を発信しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		十分注意しています。	
訪問先	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		絵カード、イラスト、写真等を用意している。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		ご相談には随時対応しています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3		実施後に支援記録をお渡しし提案や相談をしています。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		実施後に支援記録をお渡しし報告をしています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		十分注意しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		ご相談には随時対応しています。	その場での助言だけで解決する事は難しいため、継続的に行っています。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		各マニュアルは作成済みで、会社内で研修しています。今後は緊急時の連絡訓練などは保護者と一緒に実施をしたいと思います。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		安全計画に基づいて研修や訓練を実施しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		記入、振り返り、共有しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		委員会があり社内研修、外部研修も参加している。室内にモニター車内レコーダーを設置しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		委員会から社員に向けて研修、発信があります。必要な時は保護者に説明、同意を得ています。	